

KOMEITO
公明党

KATSUSHIKA KOMEI

葛飾総支部ニュース

2020年
冬号

発行元: 公明党葛飾総支部 〒124-0012 東京都葛飾区立石5-14-2 立石ハウス101 2020(令和2)年12月4日発行

2021年夏
東京都議選きたぐち
北口つよし氏を公認

公明党は、12月3日の中央幹事会で、2021年夏の都議会議員選挙(葛飾区)の予定候補として、新人の北口つよし氏(46歳)を公認決定しました。

北口氏は、国立の高等専門学校を卒業後、製造業に従事。ハイブリッド車や電気自動車のモーター制御システムの開発では、リーダー的役割を果たしました。

家族のために身を粉にして働いていた父が、タイル業を営んでいたこともあり、「政治の世界では、中小企業・小規模事業者の発展に尽くしたい」と語ります。

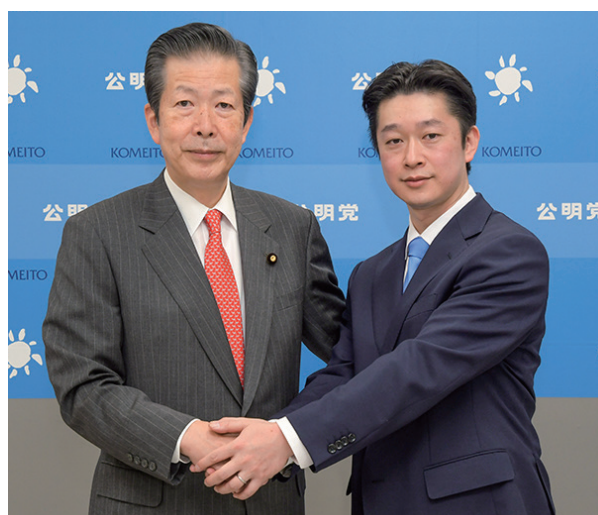
一方で、3人の子育てや地域活動にも奮闘してきた北口氏。教育・福祉の充実や防災・減災の強化にも志を高くし、「剣道で培った、誠実にまっすぐに取り組む姿勢、『大衆とともに』という公明党の立党精神を胸に、前進していきたい」と語ります。

安全・安心で暮らしやすい葛飾へ、新たな力が都政に挑みます。

プロフィール

- 1974年 東京・板橋区生まれ
- 1990年 板橋第三中学校卒
- 1995年 国立東京工業高等専門学校卒
機械メーカーに就職
- 1997年 自動車メーカーの子会社に転職
- 2001年 葛飾区に転居
- 2010年 葛飾区内で新聞販売店を開業
- 2020年 公明党東京都本部都民運動局次長
公明党葛飾総支部副総支部長

- ◆趣味 映画鑑賞・スポーツ観戦
- ◆座右の銘 桜梅桃李
- ◆スポーツ 剣道(3段)
- ◆家族 妻、長男、長女、次女



山口那津男公明党代表(左)と北口氏=都内

北口つよし



ホームページ

www.kitaguchi-tsuyoshi.com

新 型
コロナ2021年前半までに全国民に
ワクチン確保へ！

政府が「対策パッケージ」公表

公明党は国民の命を守るため、政府や東京都に対して、新型コロナウイルス感染症対策の強化を主張。これを受け、政府が2021年前半までに全国民に提供できるワクチン調達を目指す方針を決めるなど、対策が進んでいます。



公明党東京都本部の所属議員が菅義偉首相（中央右、当時、官房長官）に、都における新型コロナウイルス感染症対策の強化を緊急要請（8月26日、首相官邸）

今後の取り組み

身近な地域で接種できる仕組み、
健康被害への救済

ワクチン接種を安心して受けられるよう、身近な地域で接種できる仕組みや、健康被害が出た場合の救済措置など、必要な体制を確保します。コロナ感染が拡大している地域では、医療機関や高齢者施設などの関係者全員に一斉・定期的な検査を実施します。

検査体制を抜本的に拡充

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備え、検査体制も抜本的に拡充します。PCR検査の充実だけでなく、抗原簡易キットによる検査を1日当たり平均20万件程度にまで増やします。

命守る政治を進める公明党

党内に「専門チーム」設置

公明党は5月、党内に「ワクチン・治療薬」分野の専門チームを設置。国内で研究開発を進める有識者にヒアリングするなど、必要な環境整備を政府に働き掛けてきました。

ワクチン調達を後押し

政府は米英の製薬企業3社から、ワクチンの開発が成功した場合に供給を受けることで合意。また、ワクチン調達の国際枠組み「COVAX（コバックス）ファシリティー」への参加を表明。いずれも公明党の主張が後押しに。

治療薬の薬事承認に貢献

公明党が専門家と連携し、国に提案を重ねた結果、抗ウイルス薬の「レムデシビル」が日本初の治療薬として承認。有効な治療法の選択肢を増やすことに貢献しています。

トピックス

季節性インフルエンザ予防接種
高齢者は無償、小児は一部助成

10月1日から2021年1月31日まで、65歳以上の方（昭和30年12月31日以前生まれ）は、無償でインフルエンザ予防接種が受けられます。また、同期間、子ども（生後6か月から中学3年相当の15歳）は一部助成（1000円）されます。詳しくは葛飾区のホームページ等をご覧ください。

発熱症状などが生じた際の相談窓口

「発熱などの症状がある」という人は、かかりつけ医や身近な医療機関に電話で相談を。「かかりつけ医がない」「相談先に迷っている」場合は、24時間365日対応する相談窓口「東京都発熱相談センター」（☎03-5320-4592）へ電話を。「接触確認アプリCOCOA」から接触通知があった場合は、COCOAから通知される電話番号に連絡し、相談を。